



第 49 号
松本深志高等学校
サッカー部OB会報
責任者 丸山英男

就任のご挨拶

会長 丸山 英男(31回卒)

皆さんこんにちは。昨年8月の総会で平林前会長の退任に伴い、会長となりました丸山英男です。どうぞよろしくお願ひします。

私が高校2年生の時、先輩、同期、後輩に恵まれ幸運にも岡山インターハイに出場できました。天然芝のグラウンドで初めて試合ができた時、北信越や全国の強豪校と対戦できたとになりまして。インターハイ出場が決まるとユニフォームが新調されたり、現地の大きなレストランで食事ができたり、登録メンバー以外は景勝地・鷺羽山に宿泊できたりと嬉しいことばかりが続きました。当時の顧問青木先生によれば多くの先輩方が支援をしてくれて実現したことが多く、この出場を契機としてOB会が機能的に動くように整えられたと聞きました。大学へ進学してもサッカーを続け、帰省するたびに深志へ顔を出し、現役

と一緒に練習し、後輩たちにもぜひ全国へという想いを伝えました。幸いにも大学卒業後長野県の公立高校の教員となることができ、いつかは深志で勤めたいと願っていたら、その願いも3校目で叶いました。在任11年で全国へという目標は実現できませんでしたが、しながら自分の頃とは様子もちがう生徒たちと確固たる目標を持ち、チャレンジを続けたことは大きな財産となり、教員生活でもかけがえのないものとなりました。何をやるにしても、疑わず、諦めず、本気でチャレンジする。これがあれば得られるものは必ずあると思います。サッカーばかりの偏った教員生活でしたが、知らないうちに幅を広げることができたと思っています。

OB会の目的は会員同士の交流と現役支援が大きな2つの柱です。同じグラウンドで、3年間サッカーに打ち込んだことを共有し、異なる年代の方々

が集まり交流できることもとても貴重な集まりだと感じます。近しい方々に声をかけ、多くの仲間が集まれることを願ひます。8月15日、心よりお待ちしております。

事後報告になりますが、グラウンドの照明設備を更新と新調させていただきました。昨年初冬に既存照明の電球がひとつ切れてしまい、女子マネージャーが校用技師さんに電球交換してくださいと願ひ出したことに端を発します。定時制時代の名残をうまく活用していた照明は、私が勤めている時にやはりOB会の支援をいただき、中古の大きなものに更新しました。しかし今や水銀灯は流通していないようで、交換するものがないようでした。卯之原先生より相談を受け、この機会にLEDの照明設置支援をOB会役員会に願ひし、実現していただきました。既存照明の使用できる物を付け替えし、合わせて使用できるようにし、今までに比べ格段に活動しやすい明るさとなりました。深志高校サッカー部の活動に限らず、OBチームや地域に還元できるような活動がこれを機会に生まれてくればいいなと思っています。

引き続きの皆様のご協力でもOB会と深志高校サッカー部の活動が益々盛り上がりますます願ひし、就任の挨拶とさせていただきます。今後ともよろしく願ひします。

強化育成資金募集

今年も強化育成資金にご協力をお願いいたします。

会長 丸山 英男

一 抛出方法

- ① 同封の振込用紙で送金
- ② お取引の金融機関から送金
- 【金融機関】ゆうちょ銀行【店名】059(読み ゼロゴキユウ)
- 【店番】059【預金種目】当座預金【口座番号】0014162
- 【名義】深志高校サッカー部OB会
- ③ OB会当日持参

二 育成資金の目安

- ① 三十三回以前 随意
- ② 四十三回以前 一万二千元
- ③ 五十三回以前 一万元
- ④ 六十三回以前 七千元
- ⑤ 七十回以前 五千元
- ⑥ 七十一回以降 随意

OB会総会の通知

八月一日(火) 午前八時半 深志グラウンド集合

日程

- 第一試合 九時、
若手OB 対 現役
- 開会式 九時四五分、
- 第二試合 一〇時、
中堅OB 対 若手OB(四〇代前)
- 第三試合 一〇時五分、
超OB 対 超OB(五〇代)
- 第四試合 一一時三分、
中堅OB 対 中堅OB(自由)
- 第五試合 一二時二分、
若手OB 対 若手OB(自由)
- 閉会式 一三時、
- 総会 一四時、 天国にて



深志高校サッカー部OB会会則(抜粋)

第1章 総 則

名称 松本深志高校サッカー部OB会
組織 本校サッカー部の卒業生
目的 会員相互の親睦、母校サッカー部の発展を期する。
事業 会報及び会員名簿の発行、目的を達するための行事及び事業。

第2章 役員

名誉会長(母校の校長)
会長一名、副会長三名、理事長一名、副理事長二名、会計一名
監査二名(理事会で選出)
烏輪編集長一名
常任理事 若干名
理事(各卒業年度一名)
顧問 若干名(歴代部長監督)
役員の任期は二年

第3章 会議

総会 毎年八月
①会務ならびに事業報告
②決算の承認、予算審議
③役員の承認
④その他必要事項

常任理事会 必要に応じ会長が招集

- ①総会で委任された事項
②総会に提出する予算案

- ③総会に提出する決算案
④事業計画

理事会 必要に応じ会長が招集

- ①役員の選出
②その他必要な事項

第4章 支部

支部 必要に応じ置くことができる。

第5章 会計

会費 年会費一〇〇〇円
(卒業後五年は徴収しない)

第6章 慶 弔

- ①役員が結婚したとき 祝電
②役員が死亡したとき 一万円及び弔電
③役員の親族が死亡したとき 配偶者 五千円及び弔電 子・父母 三千円及び弔電

★★役員を改選しました★★

(任期：令和4・5年度)

- 会 長 (新)丸山英男(31回)
副会長 (再)井口司朗(24回)
(再)小林雅夫(28回)
(再)宮島芳保(30回)
(再)林 浩史(31回)
理事長 (再)林 浩史(31回)
(以下の役員は省略)

「負けたこと」が成長を促す

「良い経験」となるのか

監督 卯之原 勇輝

日頃よりサッカー部の活動を支えていただき感謝申し上げます。
昨年末にはグラウンドの照明のLED化に多大なご支援をいただいたり、新規ホームページの開設にご尽力いただいたり、OBの方々に支えられての活動であることをしみじみ感じております。

そんなOBの方々始め、現役部員を支えていただいている保護者の方々へ現場でできることとして、明るくなる活動の実績をと思っておりますが、結果が出ずに歯痒い、悔しい5月・6月を過ごしました。

今年のチームはストライカーがいま
せん。正しくは、そうなるべく選手は
何人かいるのですが、怪我で長期離脱
したり、シュートを枠に飛ばせなかつ
たり…。

割り切って、試行数を増やすことを
目指しましたが、サッカーはキックで
結果の出るスポーツです。その質に
泣かされる試合、チャンスで決めきれ
ず、セットプレーで失点。This is
soccer と言わんばかりの惜敗が続きま
した。リーグ戦で泣き、総体で泣き、

今の3年生はこれまでの人生で経験し
たことのない、深い失望、後悔の念を
持ったと思われます。

そんな中、ここ数年との変化が起き

ています。3年生、13人中、9人が選
手権まで戦う(6月24日現在)という
決意表明をしてくれました。

大きな挫折、前任の塩入先生の教え、
総体敗退後にいただいた平林先生から
のアドバイス、昨年度を最後まで戦つ
た備前の影響など、いろいろなことが
絡み合つての結果ですが、目標に向かっ
て進む心強い選手がたくさんいます。

チャンスとピンチは表裏一体と日々
生徒に話をさせていただいていますが、
私にとっても正にそうで、選手権で彼
らの目標である、「打倒私立」「公立No.
1」を経験させることができるのか。
他校の総体の様子を見る限り、ここ数
年で最もチャンスのある代であること
は間違いありません。

多くの3年生が経験することがな
かった夏以降の数ヶ月、大学受験を控
える彼にとつて大切な時間を費やすに
値する成長、経験、結果となるように、
同じ船に乗る船頭として導いて行けた
らと思います。

サッカーをやっていて良かった、そ
う思える部活動を運営していきます。
今後ともご支援ご指導ご鞭撻の程をよ
ろしく願います。

深志高校サッカー部での

取り組み

部長 神原 洸斗

いつも私たちの活動を支援していた
ごうございます。私たちは

2022-2023 松本深志高校サッカー一部公式試合結果

公式戦名	月日曜	対戦相手	会 場	W-L	Score	得点者
U18 リーグ第 9 節	7月 2日(土)	松本国際 2nd	松本市サッカー場	●	0-7 0-5 0-2	
U18 リーグ第 10 節	7月 9日(土)	上田西 2nd	松本市サッカー場	●	0-8 0-5 0-3	
U18 リーグ第 11 節	7月 16日(土)	都市大塩尻 2nd	あがた運動公園	●	0-13 0-10 0-3	
U18 リーグ第 12 節	9月 11日(日)	上田千曲	かりがねサッカー場	○	2-1 1-1 1-0	新村、神原
U18 リーグ第 13 節	9月 17日(土)	上田	あがた運動公園	●	0-5 0-3 0-2	
U18 リーグ第 14 節	9月 23日(金)	松商学園 2nd	松本市サッカー場	●	0-3 0-1 0-2	
選手権 3 回戦	10月 8日(土)	松本蟻ヶ崎	伊那市陸上競技場	○	2-0 0-0 2-0	馬場、備前
選手権 4 回戦	10月 15日(土)	松本県ヶ丘	風越公園	●	0-5 0-1 0-4	
新人戦 中信大会	11月 3日(木)	梓川・池田工業・南安曇農業	あがた運動公園	○	1-0 0-0,0-0 0-0,1-0	馬場
2 回戦	11月 11日(金)	松本美須ヶヶ丘	かりがねサッカー場	○	1-0 0-0 1-0	神原
準々決勝	11月 12日(土)	都市大塩尻	都市大塩尻高校グラウンド	●	0-4 0-1 0-3	
新人戦 県大会	11月 25日(金)	上田西	筑北村サッカー場	●	0-2 0-1 0-1	

U18 リーグ第 1 節	4月 8日(土)	飯田 OIDE 長姫	松本市サッカー場	○	3-1 0-1 3-0	馬場、鈴木、掛布
U18 リーグ第 2 節	4月 16日(日)	東海大諏訪③	千曲川リバーフロント	○	5-0 1-0 4-0	小松 3、百瀬、掛布
U18 リーグ第 3 節	4月 23日(日)	上田東 2nd	風越公園	○	4-0 0-0 4-0	小松、新井、百瀬 2
U18 リーグ第 4 節	4月 29日(土)	諏訪二葉	風越公園	●	2-3 0-2 2-1	小松 2
U18 リーグ第 5 節	5月 4日(木)	松本美須ヶヶ丘	松本平広域公園	●	1-2 0-2 1-0	長岡
中信総体 1 回戦	5月 7日(日)	松本秀峰	あがた運動公園	○	7-0 5-0 2-0	神原、馬場、紅林、長岡、百瀬、鈴木、西沢
中信総体 2 回戦	5月 12日(金)	松本美須ヶヶ丘	松本市サッカー場	●	1-1(PK2-4) 0-1 1-0	紅林
U18 リーグ第 6 節	5月 20日(土)	飯田	須坂北部グラウンド	●	0-1 0-0 0-1	
U18 リーグ第 7 節	6月 11日(日)	屋代	あがた運動公園	●	0-1 0-0 0-1	
U18 リーグ第 8 節	6月 24日(土)	飯田 OIDE 長姫	松本平広域公園	○	4-1 2-1 2-0	百瀬 2、小松、宮坂

先輩方たちと同様、打倒私立・公立 No.1 を目標として活動してきました。私立高校に対して、フィジカル面では劣っていてもチーム力では勝り、目標達成を目指すというチームコンセプトは、今でも変わっていません。サッカーと並行して学業もするため、練習は短時間集中で取り組むということも変わっていません。先輩方が築いてくださったことは今でも大切にしています。私たちのチームは、先輩方のチームと比べ個々の質の部分では劣っていたので、チーム力の面をより高めることが必要だと感じ、ゲーム形式の練習の時にはミートインの回数を増やすなど、コミュニケーションを大切にしてきました。次第に個々のイメージが繋がるようになり、少しずつチームとして強くなっていることを実感している選手も少なくありませんでした。また、これまでよりもセットプレーを重要視して、セットプレーの練習も多く重ねました。新人戦が終わってからリーグ戦開幕までの期間で、私たちは充実した時間を過ごすことができ、自信を持つ選手も多くなりました。

ですが、このチームは全員が揃って戦うことが1回もありませんでした。誰かが怪我を負って離脱してしまっていたという状態が総体まで続いていました。私自身もリーグ開幕の1週間前に怪我を負ってしまいました。ただでさえ部員の人数が少ない中でリーグ戦や大会を戦っていくことは非常に難しいことであり、そうした中で怪我してしまった私はチームに大きな迷惑をかけてしまいました。

リーグ戦では最初こそ良い滑り出しでしたが、次第に負けが続くようになり、総体では県大会に行くこともできませんでした。先輩方が県大会で戦っている姿を見ていた私たちからすれば非常に悔しく、打倒私立を達成できずに引退された先輩方にも申し訳ないなと思います。なかなかその結果から切り替えることができませんでした。

ですが、高校サッカーは総体で大会が終わるわけではありません。選手権という大きな大会が秋から冬にかけてあります。昨年、1人の先輩が選手権まで残って目標達成のために戦い、志望大学へ行く姿を私たちは見てきました。また、選手権に出場した中でも高いレベルの大学に行った先輩方のことも知っています。このままで引退していいのか。もう一度私立高校と戦いたい。そういう思いを持つ3年生も少なくありませんでした。選手権まで戦うと決めた3年生は、学業との両立が厳しくなる中でも、目標達成のために全力で立ち向かいます。強い覚悟を持ち、深志の名に恥じぬよう、結果を残せるように頑張ります。先輩方の厚いご支援は私たちの大きな力になっていきます。これからも私たちへのご支援をよろしく願います。

令和4年度 (2022年度) 事業報告

令和5年度 (2023年度) 事業計画

年 月 日	事 業
2022年 5月 8日～14日	中信高校総体 (深志 13-0 松本秀峰 深志 1-0 松本蟻ヶ崎 深志 1-2 松本県ヶ丘 ベスト 8)
2022年 5月 27日	県高校総体 (深志 1-5 上田西 1 回戦敗退)
2022年 7月 8日	常任理事会・前年度決算・新年度予算・事業報告・事業計画他
2022年 8月 15日	烏輪発刊(第 48 号)
2022年 10月 8日～16日	総会 決算・事業報告・予算・事業計画審議 県高校選手権大会 (深志 2-0 松本蟻ヶ崎 深志 0-5 松本県ヶ丘 ベスト 16)
2022年 11月 3日～12日	中信高校新人大会 (深志 1-0 梓川・池田工業・南安曇農業 深志 1-0 松本美須ヶ丘 深志 0-4 都市大塩尻 ベスト 8)
2022年 11月 25日	県高校新人大会 (深志 0-2 上田西 1 回戦敗退)
2022年 4月～9月	高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 県 2 部 A 7 位
2022年 4月～11月	社会人チーム トンボ FV 中信 2 部リーグ シニアチーム むかしとんぼ O-35/40/50/ リーグ 55 カップ

年 月 日	事 業
2023年 5月 7日～12日	中信高校総体 (深志 7-0 松本秀峰 深志 1-1 松本美須ヶ丘 (PK2-4) ベスト 16)
2023年 7月 14日	常任理事会・前年度決算・新年度予算・事業報告・事業計画他 烏輪発刊(第 49 号)
2023年 8月 15日	総会 決算・事業報告・予算・事業計画審議
2023年 8月 26日～11月 11日	県高校選手権大会
2023年 11月 12日～11月 20日	中信高校新人大会
2023年 12月 1日～12月 10日	県高校新人大会
2023年 4月 8日～9月 10日	高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 県 3 部
2023年 4月～11月	社会人チーム トンボ FV 中信 2 部リーグ シニアチーム むかしとんぼ O-35/40/50/ リーグ 55 カップ

(収入の部) 令和 4 年度(2022年度) OB会一般会計決算書 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位 円)

費 目	4 年度予算額(a)	4 年度決算額(b)	対予算増減(a)-(b)	説 明
会費・寄附金	800,000	952,000	△ 152,000	振込609,000 持参343,000
特別会費	100,000	58,000	42,000	7/8 常任理事会27,000 8/15 総会31,000
前期繰越金	1,725,315	1,725,315	0	
預金利子	5	11	△ 6	貯金 利子 11
合 計	2,625,320	2,735,326	△ 110,006	

(支出の部) (単位 円)

費 目	4 年度 予算額(a')	4 年度決算額(b')	対予算増減(a') - (b')	説 明
慶 弔 費	0	6,000	△ 6,000	弔慰者 2名分
会 議 費	320,000	156,420	163,580	5/18 烏輪編集会議20,000 7/8 常任理事会46,420 8/15 総会 90,000
印 刷 費	50,000	50,520	△ 520	烏輪48号800部 封筒1000枚47,300 / 振込印字サービ ス3,220
通 信 費	63,000	61,740	1,260	烏輪48号発送 @84×735通
手 数 料	12,000	8,450	3,550	振込手数料 (郵便局、銀行)
使 用 料	0	0	0	ホームページ
補 助 金	510,000	1,500,000	△ 990,000	現役育成 400,000 照明補助1,000,000 OB 100,000 (トンボFV、むかしとんぼ)
雑 費	5,000	15,814	△ 10,814	8/15 O B 会飲物代金
予 備 費	1,665,320	0	1,665,320	
合 計	2,625,320	1,798,944	826,376	
収 支	-	936,382	-	次期へ繰り越し

2022 年度松本深志高等学校サッカー部 O B 会の一般会計につき、通帳および計算関係書類を監査した結果、正当に処理されていることを認め証明します。
2023年6月30日 監査 宮坂 哲生 印省略
近藤 龍大 印省略

(収入の部) 令和 5 年度(2023年度) OB会一般会計予算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日) (単位 円)

費 目	4 年度予算額(a)	5 年度予算額(b)	対前年度増減(b) - (a)	説 明
会費・寄附金	800,000	900,000	100,000	実績 (R2 724千円、R3 757千円、R4 952千円)
特別会費	100,000	100,000	0	常任理事会、総会
前期繰越金	1,725,315	936,382	△ 788,933	
預金利子	5	10	5	郵便局
合 計	2,625,320	1,936,392	△ 688,928	

(支出の部) (単位 円)

費 目	4 年度予算額(a')	5 年度予算額(b')	対前年度増減(b') - (a')	説 明
慶 弔 費	0	0	0	
会 議 費	320,000	320,000	0	烏輪編集会議、常任理事会、総会
印 刷 費	50,000	50,000	0	烏輪49号：800部
通 信 費	63,000	63,000	0	烏輪49号発送 @84×750通
手 数 料	12,000	10,000	△ 2,000	振込手数料
使 用 料	0	394,900	394,900	ホームページ制作・維持費
補 助 金	510,000	510,000	0	現役へ 400,000 OB 2チームへ 各50,000 高校OB交流会へ10,000
雑 費	5,000	10,000	5,000	O B 会 飲物代金
予 備 費	1,665,320	578,492	△ 1,086,828	
合 計	2,625,320	1,936,392	△ 688,928	